

授業科目名	研究ゼミナールⅡ	担当教員	◎久保幸代、○千葉恵子、○有家 香、足立智孝、大野知代、岡本明美、志村千鶴子、長江弘子、鶴岡章子、栗栖千幸、榎本輝樹、中島洋一、川上裕子、千葉恵子、松本幸枝、鶴沢淳子、青山美紀子、下 睦子、潮田千寿子、路 璐、吉野妙子、山田案美加、松丸直美、鈴木玲子、中川泰弥、高橋玲子、佐々木亜希子、那須真弓	科目ナンバリング NM499
必修	開講年次：4年後期	単位：1単位	授業形態：演習30時間	

### 【授業概要】

研究ゼミナールⅡでは、研究ゼミナールⅠから継続して、研究課題にそって必要な情報(文献)をまとめる。研究の背景、目的、データ収集とデータ分析の方法などについて検討し、記述する。グループで討議することで批判的思考を培う。

### 【達成目標】

1. 研究計画書の作成について積極的にディスカッションできる。
2. 学生は教員との定期的な接点を持ち主体的に研究計画書の作成に取り組むことができる。
3. 研究目的を達成するための研究方法を決定することができる。
4. 研究目的を達成するための研究計画書を作成することができる。
5. 先行研究など他者の著作を正しく引用できる。
6. 研究計画についてわかりやすく発表し、積極的にディカッションできる。

### 【履修条件】

「研究ゼミナールⅠ」を修得していること。

### 【授業計画】

- [01] 領域別オリエンテーション (千葉)
- [02] 研究計画書作成①
- [03] 研究計画書作成②
- [04] 研究計画書作成③
- [05] 領域別 グループ・ディスカッション①
- [06] 研究計画書作成④
- [07] 研究計画書作成⑤
- [08] 領域別 グループ・ディスカッション②
- [09] 研究計画書作成⑥
- [10] 研究計画書作成⑦
- [11] 領域別 グループ・ディスカッション③
- [12] 発表用パワーポイント作成①
- [13] 発表用パワーポイント作成②
- [14] 研究計画発表会① (全体)
- [15] 研究計画発表会② (全体)

### 【教科書】

坂下玲子、宮芝智子、小野博史(2016). 系統別看護学講座 別冊 看護研究, 医学書院.

### 【参考書】

大木秀一(2015). 看護研究・看護実践の質を高める文献レビューのきほん, 医歯薬出版.

### 【評価方法・評価基準】

研究計画書70%、発表10%、グループ・ディスカッションや発表での討論20%

### 【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：研究計画書の作成を進める。(1時間)

事後学習：グループメンバーや担当教員からの助言を吟味し、研究計画書を再考する。(1時間)

### 【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 根拠に基づいた看護実践能力、Ⅵ. 継続的に専門性を向上させる実践能力と関連する。

### 【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

研究計画書の作成と発表については、評価基準を別途示し、評価する。評価内容について個人にフィードバックする。

### 【備考】

看護研究、研究ゼミナールⅠの学びを生かし、学生自ら主体的に取り組むこと。